



- 日程第十二 議案第十四号 福生市産業物の処理及び管理に関する条例
- 日程第十三 議案第十五号 東京都市収容事業組合規約の一部を改正する規約
- 日程第十四 議案第十六号 昭和四十六年度福生市国民健康保険特別公債修正予算
- （第三号）
- 日程第十五 議案第十七号 昭和四十六年度福生市公共用地公債修正予算（第一号）
- 日程第十六 議案第十八号 昭和四十七年度福生市一般公債予算
- 日程第十七 議案第十九号 昭和四十七年度福生市国民健康保険特別公債修正予算
- 日程第十八 議案第二十号 昭和四十七年度福生市公益施設費公債修正予算
- 日程第十九 議案第二十一号 昭和四十七年度福生市都市計画道路福生土地地区開発事業
- （第二号）
- 日程第二十 議案第二十二号 福生市各業種労働者生市公共用地公債修正予算
- 日程第二十五 議案第二十七号 昭和三十九年度福生市生市国民健康保険特別公債修正予算
- 日程第二十二 議案第二十八号 福生市の設置に関する条例
- 日程第二十三 議案第二十九号 福生市水道改良に関する条例
- 日程第二十四 議案第三十号 福生市下水道整備に関する条例

午前十時開会開議

議長（米次性男君） ただいまから昭和四十七年第一回福生市議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

議長（米次性男君） これより日程に入ります。

日程第一 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員の指名は会議規則第二百五二条の規定により、議長において

- 十七番 関本吉君
 - 二十八番 岩田博君
 - 三十二番 田村匡雄君
- 以上三名を指名いたします。

議長（米次性男君） この際報告事項がありますので、事務局長をして諸般の報告をいたします。

(高田議会議務局長報告)

- 一、昭和四十七年分(四福生市議会議定例会)の提案について(別添参照)
- 二、議案の送付について(別添参照)
- 三、議案説明員の出席(要求について)(別添参照)
- 四、請願書、陳情書の受理について(別添参照)
- 五、一月分別月出納検査(度地結果報告)(別添参照)
- 六、議案の訂正について(別添参照)

議長(米次郎男君) 以上で報告を終ります。

議長(米次郎男君) 日程六の会期の決定を議題といたします。

今次定例会の会期については議会議務委員会において検討されておりますので、委員長より報告願います。

議会議務委員長 石川繁治君

(議会議務委員長 石川繁治君 登壇)

議会議務委員長(石川繁治君) ご報告でございます。議長より諮問されました今次定例会における会期、日程等について報告いたします。

します。

議会議務委員会は三月六日午前九時から全委員の出席を得て開催し、協議検討いたしました結果、会期につきましては三月二十七日より二十九日間とすることに委員全員で決定し、願います。

理由としては、今次定例会は予算議会ともいわれるべき一年の市政の方針付けをするにじは時期であり、市長の施政方針演説をはじめ新年度の予算等種々案件が多く、また一般質問もその時間の要求もあり、この消化に二日間は必要である。また会期中には日曜、祭日等が数日設けられていること等から、議案審議にとまらぬ委員会議事等も勘案し、慎重に審議を願うこと等から二十九日間とした次第でございます。

なお提案案件の中には委員会として即決を希望申しあげたものもあり、いたるもいくつかございますので、よろしくお願ひ申しあげます。

日程の内容につきましてはすでにお示しにしておりますので、この議事進行につきましても、本日は市長の施政方針演説に就

きまして一般質問をお願いし、二日目についても残りの方々の一般質問をお願いし、終りまでお願い申しあげます。また三日目につきましては議案審議をお願いし、以下委員会審査にあり、最終日を二十八日という考え方を取ったためであります。

議員各位にわかれましては理解あるご協力を願ひ申しあげまして、簡単でございますが報告いたします。

議長（米次郎男君） 以上で委員長の報告は終了しました。

おわかりいたします。会期につきましてはたゞいま委員長から報告されたとおり三月九日から三月二十八日まで十九日間と決定したいと思ひます。これにご異議ありませんか。

（議長と呼ばる者あり）

○一番（貴井善次次君） たゞいま委員長の報告のところで日程についてお尋ねしたいことがあるのですが、よろしいでしょうか。――

委員長から日程について報告がありました。日程の順序についてよろしいでしょうか。――

（議長の許可がある。）

○一番（貴井善次次君）（続） 日程がオ十三議案オ十三号と日程オ十三議案

オ十三号、これは当然議案オ十三号が日程オ十三にいき、議案オ十三号が日程オ十三にいくのが原則ではなかつたかと思ひます。

その理由として、この福生市と高場使用条例がある。高場使用条例があるのは公益預金会計と公共用地会計等という特別会計がある。これはじめこの特別会計条例の改正案が上程されなければならぬ。この方法でございます。一例をあげます。死に届けが出たのに戸籍を抹消するということと当然同じことだと思ひます。したがってこの日程はオ十三とオ十三は前後してゐると思ひます。よろしくお願ひいたします。

○議会運営委員長（石川繁治君） たゞいまの一番議員さんのご質問に答えたいと思います。

議運といたしましては、おちほど議運を聞きまして大西女についてご審議

○市長（石川常太郎君） 本日はご多用中、全員の出席をいただきありがとうございます。

貴重なる時間を拝借できましたことをまずお礼申し上げます。
また常日頃市行政に對しまして貴重なるご意見をたまわ
りかつご指導、ご協力をいただきましたこと、順調に市行政が運
びまわすことに対し、重ねて厚くお礼申し上げます。

時間を若干いただきましたこと、私の所信のいったんを述べさせていただきます。

市制施行後は約二カ年を経過しようとする現在におき
ましてもうまいと所かり市へ脱皮し、明るくそして快適な住み
まらに育てることを発展してまいります。これもひとえに議員先
生方を始め諸先輩の方々に市民の皆さまの方の力強いご指導
ご協力のたまものと心から感謝申し上げます。

ご承知のとおり最近の経済情勢は大きく塗りかえられ、あ
れは二クソン声明也、また円切り上げにより中小企業に對する影
響は甚大に及ぶものがあります。また反面道路、教育、
清掃、福祉等諸施設の整備が必要とされ、また一般経
済の増進により地方財政をますます困難なものとしてまい
ります。

こうした中で昭和四十七年度の国の予算が発表され、これにより
ますと昭和四十七年度も引き続き流動的なものとされ、今後の財
政計画はまさに容易なものではないと考えられます。これから健康
風は財政運営に努めるとともに、市民の要求にできる限りおこ
えでございますよう一役と努めていく所存であります。

私はいつもつぎのようなことを申しております。

「健康で、安全で、快適で、そして能率性のあるまちづくり」
ことを念頭においております。

人間はすべて健康でなければなりません。いうまでもないことであ
る。これには緑に囲まれた自然環境の中で伸び伸びと運動をし、
強健な身心と教養文化向上の育成をいふことであり、市民体
育館の建設はその一環であります。健康を保持するには、上水
道及び下水道の整備、清掃などいかに公衆の問題の解決、また
医療施設の充実等が必用とされるものと伺います。上水道事
業におきましては、本年度も引き続き拡張事業を実施してま
います。下水道事業においては、本年度から都施行により流

域下水道が着手されようとしております。したがつて市においても公共
下水道の設計の準備に取りかかるようになると思つております。

次に安全であります。これは市民の生命の保障であり、これ
らの施策についてはできるだけのこととして行われたいと考えており
ます。すなわち、交通事故、通学障害、歩道、防災、

踏切道の改良、防犯等に対する施策がこれに属するものであります。う
ちに交通安全についてはいふまでもなく、交通安全の確保に努め
ていきたいと思つております。

次に快適であります。これは文化的な生活、またやすらぎをよ
める快適な生活を送ることでもあります。騒音の除去、さらに高次

な施設や機能の整備が必要となつてくるのであります。種々の
コミュニティ施設、教育施設はこれらに属するものであると思つて
おります。

騒音の除去については今後もしっかりと努力していく決意であります。
次に能率であります。これは市民生活の利便性を高めるもので
あり、近代的な環境条件が必要とされるもので、最近市民か
らの要求の強いものの一つであります。道路の整備、都市計

画事業の推進はその代表的なものであり、私としても今後、これらに
万全を注ぎ、一日も早くその整備をはかりたいと考えております。

以上四つについて申し述べましたが、これは横断的なものであり、

私はこれらに対する施策の更進について、つぎのような五つからなる柱に置
きかえ、昭和四十七年度の予算編成をいたしました。

第一、まちづくりのための施策

第二、住民福祉向上のための施策

第三、教育文化施設充実のための施策

第四、生活関連施設のための施策

第五、その他の施策

以上の五つであります。

昭和四十七年度におきましては、昌頭に申し上げましたように財政は
非常に苦しい、このため市民からの種々の要求には充分応えられない
点も数多くあるわけであります。除々に更進できまうよう努力を
いたす決意であります。

まず、八面においては、本年度から当初予算において初めて収益事

業収入を訂正し、この収入額へ繰り下す。繰り下す額は、繰上り約二億四千
の繰上り金とっております。税金収入におきましても最大限訂正するものと
し、できるだけ諸施策の充実を期するよう努力いたします。

まず第一のまちづくりのための施策であります。これには道路の整備、
都市計画事業の推進、交通安全施設の整備、公園の整備、
排水路事業の推進、緑地の推進が中心となっております。

道路の整備におきましては、おかげさまでもうまいりかなり舗装が
進んでまいりましたが、まだまだ改良、舗装をしなければならぬ箇所
が相当あります。本年度も約八千万円を計上し、防犯道路と
ともに市道の改良舗装を推進し、市民生活の安全性を向上
しようとするものであります。

都市計画事業のうち区画整理事業は、継続事業であり、本年度も
計画に沿って推進してまいります。妙高河原地区におきまして
は予定通り進捗しております。また地区の将来の発展を願う土地
の誘致をいたす決心をいたしました。約八百戸を四十九年頃までに完成
する予定であります。加美平地区におきましては早くも着工して

既に残念に思う次第であります。青森線横断工事の四十八年チ
月頃完成する予定であり、それにより完成できます。誠意努力
を傾注し、問題の解決に努めます。また東部南発事業
におきましては議員先生もまた市民の皆様方には種々大変なご心配
をおかけしております。誠に申しわけなく思っております。

昨年度出張所を設けまして地区住民の方々と対話を進めており
ます。秋適性につくものであり、市民に寄りかかると自然
環境に恵まれた中で身体を強健にするすべからざるものであると思
います。さらに交通戦争に巻き込まれる場をいとも改めようの意
識を認識するものであります。今後とも用地の問題はあります。

できる限り公園の設置、整備には努力していく所存であります。
緑地の推進であります。本年度も当初の推進費として三百五十万円
を予算計上いたしました。都市化が進むにつれます。緑が必要
とわかっており、当然も例外でなく緑が徐々に少なくなっております。
人間は自然環境が必要であります。市の水、市の花も決定さ
れまして、その緑の推進と市民の健康をいかに緑の保全に

努力していこうと考えるわけであります。

次に中六の住民福祉の向上のため施策であります。本年は児童福祉施設の充実をはかりたいと思っております。この施設は申すまでもなくみまびた地域社会の中で健全な成長ができる場を確保するためその整備を行う必要がありまます。児童遊園ですば、都市化が進むにつれみまびたの遊ぶ場もない地区が当市にも多くあります。昨年の議会におきましてもありたいご意見をちょうだいしてあります。私も児童遊園の設置はぜひとも実現いたしたいと考えております。用地難ということもありますがお通地をさぐり、つくり実現に努力していきたいと思っております。

保育所につきましても、昨年民間保育所に対し補助金を交付しました。本年も総額百八十万円の補助を支付し、保育の充実をはかつてまいりたいと思っております。児童保育所におきましても、四月六年度に、中五小学校和中六小学校の二カ所を設置し、本年四月から運営されることになり、新設に必要な備品百五万円を含み、児童保育所の経費として約八百五万円を算計いたしました。

次に中六の教育文化施設の充実のための施策について申し上げます。

これには、市民体育館の建設、小中学校施設の整備、幼稚園への補助育成から構成されております。市民体育館におきましても、昨年十二月に着工し、四十八年一月に竣工する予定であります。この建設に対して議員先生方からの力強いご指導、ご協力をいただきました。心から感謝するものであります。

この市民体育館は、市民が公営等外敵に対処すべく機敏な反射神経を養い、強健な身体づくりと、スポーツを通じて市民相互の交流の場をつくると同時に健全なる人間の育成また青少年の不良化の防止並びに中年における老化現象を防ぐにも大きな役割を果たしてくれるものと確信しております。今後またスポーツの振興にはますます力を注いでいきたいと思っております。建設事業は二カ年目であり残額二億六千万円を予算計上いたしました。つぎに学校の施設整備であります。本年も校舎増築を実施いたします。中六小学校和中六年の継続事業として総額約一億四千万円を予算計上いたしました。うち本年度支払予定分は、約六千万円となっております。

また本年度初めて中へ小中学校内に精進児童等に對する教員を派遣
すべく特殊等級を設備いたしました。四十六年度に準備をし、四十七年度
から発足するものであります。

先ほど私は多戸河原地区に田地の誘致を行はうと申し上げましたが、
これほど現いたしますと当然小中学校が必用なところになります。
また経費も相当かかるであります。こゝう関連施設の整備計
画は、現在検討中ではありますが、早急に解決できますよう努力
してまいりたいと思ひます。

次に本年度から小塚へ年生に對し、教員の無料配布を実施し、
父兄の負担解消をはかりたいと思ひます。この経費八十万円を
予算計上いたしました。

次に幼稚園であります。保育所と同様昨年より補助金を
交付しておりますが、本年も引き続き交付いたします。四十九
下三百万、五十九以上五百万と基準を引き上げ、総額五
百万円を交付し幼児教育の振興に努力していきたいと思ひます。

又四の児童関連施設の充実のための施策であります。これは

上下水道、消防施設、清掃問題がその構成要素となっております。

まず上下水道事業であります。本年は四期拡張事業の九五
目に當り、配水管の布設を中心として約八千万円の工事を見定ん
ております。これにより普及率の向上はもとより、減水の防止に
ようとするものであります。また都管へ元化につきましても、議員先
生方のご意見を承り、議会と一途となりましてこの実現を目指し、
所定の整備をはかり、その対策について強く推し進めていく方針で
あります。下水道の整備につきましても、本年流域下水道が着
手されると思ひます。当市の負担率、負担額につきましても、ま
だ不明であります。きまり次第補正予算を編成し予算計上させ
たいと思ひます。したがつて当然公共下水道の整備も必
ず必要になります。四十七年度中には設計に着手する段階にな
ると思ひます。計画案ができれば種々ご審議をいただくことにな
ると思ひますのでよろしくお願ひ申し上げます。

次に消防施設であります。昌碩で申し上げましたとおり安全

高めるため、今後とも整備しなければならぬと心得ています。本年は防火
貯水槽を防火補助と都補助を仰ぎまして、五基設置をいたし、また
消火栓においては六基新設し、さらに分団活動に必要は諸所を分
五分団に新築する予定であります。この経費として約八百万
円予算計上をいたしました。

次に清掃問題であります。都心ではゴミ戦争とて大きな問
題として取り扱われておりますが、当市におきましては、ほぼ順調
に処理運営されております。しかしながら財政的になかなか大変で
あります。本年は昨年、試験的に実施いたしましたカストボックス
方式を一部の地区に設置し、環境収支の減全と市民の利便性の
向上に努めようと思っております。経費は約五百万円予算計上いたし
ました。いずれにいたしましても市民の皆様の方の絶大なるご協力を
いただかなければなりません。今後ともよくご協力をお願い申し上げる次第
でございます。

次に中身の他の施策であります。一つには、市民の事務の効率化
と市民サービス。二つには、商業振興の二つを取り上げました。

私は市職員に對し常に親切でなければならぬと申してあります。市民に
直接接する職員は、私を口めいつも親切をモットーとして接遇するよ
う心がけております。本年も窓口における応対はもうさん、あらゆる部
門において親切とサービスに充分留意していただく針であります。また
商業振興会があります。商工会育成はもとより、各商会の育成に
努めていきたいと思っております。例年のとおり補助金
を交付しますが、本年は商工会を通じて各商會へも事業補助金
を交付いたします。これにより商店街の発展に少しでもお役にた
たいと思っております。本年はこれらの補助金として三百三十万円の予算計上
いたしました。

中小企業振興資金につきましては、従来の貸付方法を若干変
更しまして、貸付事務の簡素化をはかり、少しでも気軽に融資で
きますよう改善をいたします。また金融機関に對する預託金を
従来の一千万円を二千万円に引き上げ融資の増額をはかります。

と高場について申し上げます。と高場を四十七年三月をもちまして閉鎖
いたします。長い間この運営につきましてご協力をいただきまして誠にあり